

議会活性化特別委員会次第

令和8年4月10日
公共施設マネジメント特別委員会終了後開議
301会議室

協議事項

- | | |
|--------------------|-------|
| 1 令和8年度議会報告会について | 資料1 |
| 2 令和8年度中学生議会について | 資料2 |
| 3 議会改革に関する検討項目について | 資料3、4 |

案

令和8年度 議会報告会について

資料1

1 対象を定めない議会報告会

実施時期：令和8年7月中

開催場所：市内中学校区6地区（中学校が所在する地区の地区会館）

対 象：世代を問わない

方 法：ワールドカフェ方式（グループトーク方式）

テ ー マ：昨年度と同じ（災害対策、にぎわいの創出、子育て支援、地域交通）

2 対象を定める議会報告会

実施時期：令和8年10月以降

開催場所：市民会館（もしくはクロスガーデン加賀）

対 象：「NPO法人かもママ」やJC（加賀青年会議所）、YEG（加賀商工会議所青年部）、山中商工会青年部など子育て世帯

方 法：ワールドカフェ方式（グループトーク方式）

テ ー マ：（災害対策、にぎわいの創出、子育て支援、地域交通）

3 開催までのスケジュール

①4月10日 議会活性化特別委員会

- ・方針、班編成及びスケジュールの確認
- ・時間配分、グループトークのテーマについて協議
- ・市民への周知方法について

例：市長のタウンミーティング

加賀市公式ラインでの周知、広報かがによる周知

⇒加えて、区長会連合会、まちづくりでも依頼を行う。

②5月15日 議会活性化特別委員会

- ・①4月10日の協議結果で修正等の反映した資料の提示。
- ・その他の協議

③6月（定例会月）

- ・7月中の実施を予定しているが、7月上旬開催の場合は6月中に議会活性化特別委員会を開催を予定。議会報告会当日の資料、進行、役割等の最終確認。その後、議員説明会を実施。

案

④ 7月10日 議会活性化特別委員会

・議会報告会当日の資料、進行、役割等の最終確認

※全協後、全議員への説明

⑤ 7月 議会報告会を実施

⑥ 8月以降 結果のまとめ

⑦ 10月 議会報告会 開催を予定

4 班編成（案）

(1) 7月開催予定の班編成

正副議長は入らず、開会のあいさつを担当。

1班	植木議員	一色議員	東野議員	稲垣議員	○林俊昭議員	
2班	高橋議員	上野議員	上田議員	辰川議員	○林茂信議員	
3班	福永議員	若林議員	荒谷議員	南出議員	中谷議員	○林直史議員

○：班長

1班担当地区：片山津、東和

2班担当地区：大聖寺、橋立

3班担当地区：山代、山中

(2) 10月開催予定の班編成

未定

1. 趣 旨

加賀市の未来を担う中学生（義務教育学校後期課程を含む。以下中学生等という。）に、選挙権年齢の引き下げにより身近なものとなった議会や市政への理解と関心を高めてもらうとともに、市政に対する要望や質問を発表する機会を提供し、中学生等の視点からの意見を今後の市政運営に反映させていくことを目指すもの。

2. 主催等 主催：加賀市議会 / 参加校：市内中学校・義務教育学校

3. 日 時 令和8年8月上旬を予定 午後1時00分から午後3時ごろまで

4. 場 所 加賀市議会本会議場（加賀市役所本館3階）

5. 出席者

(1)中学生議員 中学生等12名（うち1名 議長役）

各校2名 × 6校 = 12名

※募集については、学校推薦とする。

※令和9年度以降の実施については、令和8年度の実績を踏まえ検討する。

(2)市議会議員 全議員

(3)説明員 市長、副市長、教育長ほか本会議時に議場出席の説明員(部局長・課長)

6. 次 第

(1)挨拶 市議会議長

(2)開 会

(3)質疑応答 一問一答方式とし、質問は1人2問以内とする。

質問・答弁の時間は、概ね1人10分以内とする。

議会の半ばに休憩時間を設ける。

(4)閉 会

(5)講 評 市長

(6)記念撮影

7. 基本的事項

(1)中学生等が議員（うち議長1名）となり、市政一般に対する質問を行い、答弁を受ける。

(2)市議会議長は中学生議長、市議会議員は中学生議員の補佐役となる。

(3)質問通告は事前に行う。

(4)質問順はくじ引きにより決定する。

8. 開催までのスケジュール

日程	内容
① 5月下旬	校長研修会で中学生議会開催の依頼
② 5月下旬 ~ 6月8日(月) 別紙①、別紙②	中学生議員(各校で人選、議長役希望調査)の推薦、 補佐役議員の決定(議会で人選) 議長役の決定について 方法:全校に希望調査を行う。 ※複数の希望者が出た場合、議会で抽選する。 ※希望者がいない場合は、教育委員会と協議し、 推薦者の中から1名決定する。 ※議長役にはサブタイトルをつけてもらう。 R6:「加賀のよりよい明日を創る中学生議会」 名称・理由・思いを進行シナリオに組み込む。 質問通告書作成にあたって担当議員が学校に訪問し、 中学生議員と担当教諭に対して事前説明を行うため の日程調整も行う。
③ 6月9日(火) ~ 6月17日(水)	別紙②に基づき、担当議員が各校に訪問し、質問通告 書作成に係る事前説明を実施。
④ 議員訪問日 ~ 6月26日(金) 別紙③ (参考 別紙④)	中学生議員は質問通告書を作成。 6月26日:質問通告書の提出締切(1~2問/人) ※様式をデータで議会事務局に送付
⑤ 6月29日(月) ~ 7月1日(水)	議員が質問通告書の内容を確認し、学校へ訪問する日 を調整。
⑥ 7月2日(木) ~ 7月14日(火) 場所:各校	質問通告書の内容確認 方法 中学生議員から提出された通告書の内容を 補佐役議員が確認し、各学校に出向き、 中学生議員と修正点等を話し合う。 ※担当教諭の同席をお願いいたします。

<p>⑦ 7月17日(金)</p> <p>終業式後の 午後2時半～午後4時頃 まで 場所：市役所(議場等)</p>	<p>中学生議員と補佐役議員の打ち合わせを設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問内容、質問の仕方について ・質問順の決定 ・議場の下見、リハーサル <p>生徒の送迎について</p> <p>方法 市が各学校へバスで送迎する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスA：東和(1:30)⇒片山津(1:45)⇒橋立(2:00) ⇒市役所(2:15) ・バスB：山中(1:35)⇒山代(1:55) ⇒市役所(2:15) ・錦城中学校の生徒は市役所1階ロビーに 午後2時15分に集合
<p>⑧ 8月上旬</p> <p>午後1時～午後3時頃まで 場所：市役所(議場等)</p>	<p>「中学生議会」開催</p> <p>生徒の送迎について</p> <p>方法 市が各学校へバスで送迎する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスA：東和(11:15)⇒片山津(11:30) ⇒橋立(11:45)⇒市役所(12:00) ・バスB：山中(11:20)⇒山代(11:40) ⇒市役所(12:00) ・錦城中学校の生徒は市役所1階ロビーに 午前12時00分に集合

9. 補佐役議員

全議員

「補佐役議員の役割」・・・中学生議員を補佐する。

(中学生議員の質問準備の進捗確認、中学生議会リハーサル・当日の参加)

注意事項

1. 中学生議員の推薦について

- ・別紙①に記載の上、6月8日(月)までにメール又はFAXにて提出ください。
- ・中学生議員として、各校2名ずつを推薦お願いします。(計12名)
なお、各中学生等の保護者及び担当教諭の氏名、連絡先も記載をお願いします。
- ・議長役を希望される生徒については、議長役希望欄に○を記入してください。
- ・別紙②質問通告確認日程表の提出は「2. 質問通告書について」を参照。

提出〆切：6月8日(月)

2. 質問通告書について

- ・作成にあたって担当議員が各校を訪問し、中学生議員と担当教諭に事前説明を行います。そのための日程調整を行う必要があることから、別紙②に都合のよい日をご回答ください。別紙②に基づき、担当議員が学校と日程調整を行って、お伺いします。(6月9日から6月17日までの間で訪問)

担当議員は次のとおり

錦城中学校	東和中学校	橋立海青学園	山代中学校	片山津中学校	山中中学校
林 茂信議員	中川副議長	林 俊昭議員	林 直史議員	稲垣議員	中谷議員
辰川議員	東野議員	上田議員	南出議員	一色議員	中川副議長
上野議員	高橋議員	福永議員	若林議員	植木議員	荒谷議員

- ・質問は1人1問又は2問としますが、質問内容は、加賀市の未来につながる内容、市政一般、学校生活内等で生徒が日頃から考えていることとしてください。
- ・中学校内で、なるべく質問が重複しないよう、調整をお願いします。
- ・質問通告書は別紙③(2枚で1問)のとおりです。300字を目安にお願いします(短くなくても結構です)。別紙④の記載例を参考にしてください。
- ・通告書には、中学生議会当日に話す言葉で記載ください(概略や要点のみの記載とならないようお願いします)。
- ・事前に質問項目を把握したいので、6月26日(金)までに質問内容を提出してください(メールで議会事務局に送付お願いします)。あわせて別紙⑤の質問通告書確認日程調整表も提出してください。6月29日から7月1日までの間で、別紙⑤に基づき、学校訪問日を調整させていただきます。

※締切以降の追加質問提出は答弁書作成の関係で受付ができません。

- ・通告書の内容については、7月2日から7月14日までの間で議員が各校に出向き、

中学生議員と打ち合わせをしますので、打ち合わせ場所の提供及び担当教諭の同席をお願いいたします。

3. 開催日時・場所の確認について

- ・本番、リハーサルの日時・場所をご確認ください。
- ・両日ともに服装は制服でお願いします。

リハーサル 日時：7月17日（金）午後2時30分～午後4時頃まで
場所：加賀市役所 本館3階 議場、別館3階 301会議室
※7月17日は市内各校終業式の日です。

※午後1時45分頃に市のマイクロバス2台が市役所を出発し、各学校の生徒をお迎えします。帰りもバスで各学校にお送りします。

（送迎バスのルート）

バスA 東和中(1:30)⇒片山津中(1:45)⇒橋立海青(2:00)⇒市役所(2:15)

バスB 山中中(1:35)⇒山代中(1:55)⇒市役所(2:15)

※錦城中学校の生徒は午後2時15分に直接市役所1階ロビーにお越しください。

本番 日時：8月上旬午後1時00分～午後3時頃まで
場所：加賀市役所 本館3階 議場

※午後12時頃に市のマイクロバス2台が市役所を出発し、各学校の生徒をお迎えします。帰りもバスで各学校にお送りします。

（送迎バスのルート）

バスA 東和中(11:15)⇒片山津中(11:30)⇒橋立海青(11:45)⇒市役所(12:00)

バスB 山中中(11:20)⇒山代中(11:40)⇒市役所(12:00)

※錦城中学校の生徒は午後12時00分に直接市役所1階ロビーにお越しください。

4. その他

- ・今後、報道発表等の情報発信を行いますので、参加される生徒の情報(人選の報告書の内容)や写真が掲載されることをご了承ください(例：市内全戸配布の議会だより、議会フェイスブック・インスタグラム・ホームページ、新聞記事等々)。
- ・ケーブルテレビの撮影を予定しており、その動画を議会ホームページに掲載します。また、会議結果の記録も作成後、併せて掲載します。
- ・撮影された動画のDVD及び記念写真は参加生徒にお渡しする予定です。

議会改革に関する検討項目について

資料 3

令和8年4月10日 議会活性化特別委員会資料

議会改革に関する検討項目については、1月9日の議会活性化特別委員会で協議事項とした「今任期の取組として全議員から意見募集したもの」や協議事項となったものなど、多数の検討材料があり内容が重なるものもあることから整理、取捨選択し、優先度などを決める。なお、広報分野は、広報部会で別途協議する。

『検討事項の優先度の指標について』

A：早急に検討すべき事項 B：今任期中に検討すべき事項 C：将来的に検討すべき事項 D：検討不要

区分(分野)	番号	検討項目	内容等	優先度	検討経過 ○：完了 △：検討中	方向性等
今任期の取組として全議員から意見募集したもの	1	オンラインでの委員会開催を定例化	今後、幅広い年代層、性別、兼業をされている方も議員を目指すことが可能な議会を形成していくため、オンラインで開催できる会議はオンライン化を進めていく。	B		令和4年度、令和6年度にオンライン会議での出席などのルールを決め、条例改正を行った。今後、さらにオンライン会議を柔軟に開催できるようにするための検討をしていく。
	2	市民の意識を高める	議会版デジタル目安箱を設置して、市民の議会への参画意識を高めるなど、「当事者意識」を醸成する取り組みを進める。	B		市民の参画意識を高める取り組みは課題であり、そのための効果的な方法を探る。
	3	市民と議会による政策ワークショップ	市民と議員、有識者または担当課（専門性の高い職員）を交えて協働する政策ワークショップを開催する。（地域経済分析システム（RESAS：リーサス）などを利活用）	C		市民の声、意見、考えを市政に反映させるため有効な取組であるが、テーマ、有識者の選定、当局担当課との調整、市民への案内など様々な行程が必要のため、開催に適切な時期も含めて検討していく。
	4	市民の声を広く集める工夫や幅広い年代にアプローチするツールが必要	現議員だけでは柔軟な発想は望めないため、中高生や若いお母さんたちが集うサークル（既存の各種団体以外）との意見交換の場を設ける。	A		議会報告会においても検討中の内容である。
	5	若者や女性、会社員などの多様な人材の市議会への参画と活性化に関する検討	議員の成り手不足が課題となっており、問題解決には多様な人材の市議会への参画を促す対策が必要である。その検討を行う。	C		今期に限らず、今後も課題として挙がる内容であり、継続して検討していく。
	6	議員間討議の実施	常任委員会を中心に実施し、市政に関する重要な課題について議員間での討議を活発に行う。	B		市政の課題について実施することで、論点が明確になり、議論を深めることができる。必要に応じて政策提案にもつなげられることから実施について検討していく。

◎議会改革に関する検討項目について

区分	項目	内容	備考	
議員提案分	1 開かれた 議 会	①加賀市公式 LINE と議会 SNS の連動	・市民にとって加賀市公式 LINE も議会 SNS も同一の発信者とみなして閲覧をされているはず。連動させた発信を行う。例えば、文字ではなくリッチメッセージで HP へのリンク付きにする。	①議会での対応ができない
		②防災無線を利用した議会開催のお知らせ	・町内放送に使っている防災無線で議会(特に一般質問)開催の案内(傍聴依頼も含む)を前日夜と当日朝に流してはどうか。	②議会での対応ができない
		③議案等の市民との共有の工夫	・市 HP にわざわざアクセスしなくても目に入る工夫を検討してはどうか。(例:市役所の窓口の待ち時間や、子育て応援ステーションの待ち時間に座っている目線で見える「今議会で話題になっていること」の掲示など。)	③議会での対応ができない
		④委員会中継の音声の改善	・委員会の中継をパソコンやタブレットで見ている、執行部も議員の音声が小さくて聞き取りにくい。改善策を求める。	④音声改善済み
		⑤本会議場での傍聴席におけるスピーカーの改善	・傍聴席の音声が聞き取りにくいので、状況を把握し改善を求める。	⑤議員の声の大きさ、マイクとの距離によるもの

区分		項目	内容	備考
議員提案分	5 市民が 参加する 議会	<p>①成り手不足の解消</p> <p>②オンラインでの委員会開催を定例化</p> <p>③委員会の開始時間、終了時間の設定</p> <p>④市民の意識を高める</p> <p>⑤市民と議会による政策ワークショップ</p> <p>⑥市民の声を広く集める工夫や幅広い年代にアプローチするツールが必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは成り手不足の原因を探ってはどうか。また、「家族の理解」、「配偶者の理解」をえるための、家族向け講座はどうか。 ・今後、幅広い年代層、性別、兼業をされている方も議員を目指すことが可能な議会を形成していくため、オンラインで開催できる会議はオンライン化を進めていく。 ・終了時間を設定することで、多様な人材の議員参画がしやすくなる。また会議そのものも時間を意識する分、話が前進しやすくなる。 ・議会版デジタル目安箱を設置して、市民の議会への参画意識を高めるなど、「当事者意識」を醸成する取り組みはどうか。 ・市民と議員、有識者または担当課（専門性の高い職員）を交えて協働する政策ワークショップを開催する。（地域経済分析システム（RESAS：リーサス）などを利活用） ・現議員だけでは柔軟な発想は望めないで、中高生や若いお母さんたちが集うサークル（既存の各種団体以外）との意見交換の場を設けたい。 	<p>①正副委員長案に含める。</p> <p>②令和4年度、令和6年度にオンライン会議での出席などのルールを決め、条例改正を行った。今後、さらにオンライン会議を柔軟に開催できるようにするための検討をしていく。</p> <p>③時間設定は当局側の都合もあるため議会で決めることは困難。</p> <p>④市民の参画意識を高める取り組みは課題であり、そのための効果的な方法を探る。</p> <p>⑤市民の声、意見、考えを市政に反映させるため有効な取組であるが、テーマ、有識者の選定、当局担当課との調整、市民への案内など様々な行程が必要なため、開催に適切な時期も含めて検討していく。</p> <p>⑥議会報告会においても検討中の内容である。</p>

【参考】

区分		項目	内容	備考
正副委員長 提案分	審議する 議 会	議員間討議の実施	常任委員会を中心に実施し、市政に関する重要な課題について議員間での討議を活発に行う。市政の課題について実施することで、論点が明確になり、議論を深めることができる。必要に応じて政策提案にもつなげられることから実施について検討していく。	市政の課題について実施することで、論点が明確になり、議論を深めることができる。必要に応じて政策提案にもつなげられることから実施について検討していく。
	市 民 が 参加する 議 会	若者や女性、会社員などの多様な人材の市議会への参画と活性化に関する検討	議員の成り手不足が課題となっており、問題解決には多様な人材の市議会への参画を促す対策が必要である。その検討を行う。	今期に限らず、今後も課題として挙がる内容であり、継続して検討していく。

※検討事項の優先度の指標について

A：早急に検討すべき事項 B：今任期中に検討すべき事項 C：将来的に検討すべき事項 D：検討不要